



# Living起業アカデミー アドバンス STEP5

お客様の心を掴む写真撮影&写真レタッチ実践

TAKAKO TAKAHAHI PRESENTS

# お客様の心を掴む写真撮影&写真レタッチ実践講座

1

印象力がアップする魅せる写真の撮り方 10のコツ

2

商品の印象が150%アップする撮影環境の整え方

3

撮った写真をさらにイメージアップ！  
写真レタッチテクニック

4

撮影で失敗した！時のリカバリーテクニック

5

Adobe Photoshopでかんたんデザイン制作

6

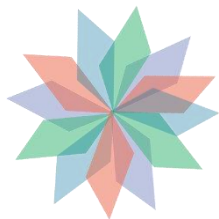
用途に合わせた写真データのサイズ変更・保存方法



# Welcome!!

STEP1のテーマは【写真撮影&写真レタッチ講座】

Copyright © 2021 LibraCreation Inc All Rights Reserved.



CONTENT 1

# 印象力がアップする 魅せる写真の撮り方 10のコツ

# 写真撮影の10のコツ

写真撮影にはコツがあります。

確かな知識を持って撮影することで、安定した写真撮影が可能になります

## 01 出来上がりのイメージ

カメラを持つ前にどんな写真にしたいのか具体的に想像しましょう。

想像が難しい場合は絵で描いてみると考えが整理されます。

全く思いつかない場合は心がときめくような写真を探してみましょう。



## 02 柔らかい自然光を使う

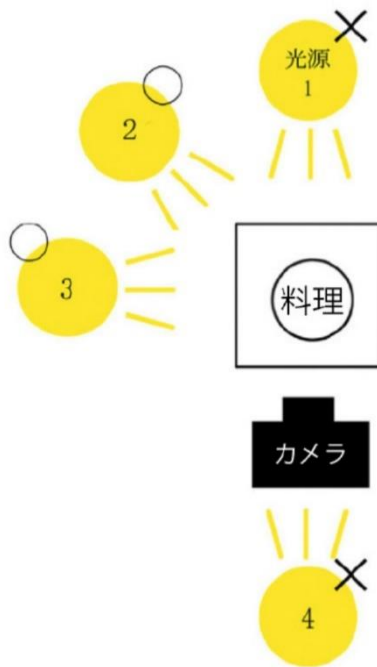


まずは**自然光**をつかってみましょう。  
窓からの光は明るく商品の  
写真を撮るのに最適。

その時の光は影がふんわりするような  
**柔らかな光**が**撮影向き**です。

直射日光のようにかたい光の場合は、  
レースカーテンなどを使って  
光を拡散してみましょう。

## 03 サイド光、逆光を使いこなす



光の方向で商品の良し悪しが大きく変わります。

自分の背に窓があるような  
順光と呼ばれる光はNG！

自分の左右どちらかに窓があるサイド光は  
立体感を表現することができます。

自分の斜め向かいにある半逆光という光は  
ツヤと立体感を表現することができます。

料理やアクセサリなど  
ツヤを出したいときには半逆光はおすすめ！

被写体が反射している部分を  
ツヤといいます、  
反射でかえって見づらくなっている時は  
サイド光がおすすめです。

## 04 部屋の照明はOFF



自然光のみで撮影



自然光と電球色のミックス

暗いといついつい電器をONにしたいくなりますが  
部屋の照明をつけると  
被写体がのっぺりして、  
メリハリのない写真になってしまいます。

また被写体の影が二重、三重に悪目立ちして  
シンプルに物事が伝わらなくなります。

部屋の室内照明は常にOFF！を  
ルールにしましょう。

暗い場合は室内照明ではなく、  
撮影用の照明を使います。

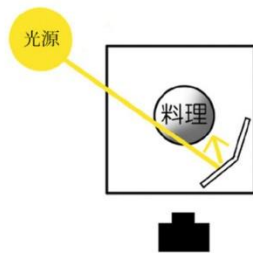
## 05 レフ板でコントラストを調整



レフ板あり



レフ板なし



レフ板は白く光を反射する板です。  
商品撮影ではスチレンボードなど  
硬めの軽い板を二つ折りにしたものを  
よく使います。

必ず必要なものではなく、  
被写体の影がきついなと思ったときに  
被写体のそば(窓とは反対側)に  
置いてみてください。

白い板に光が反射して影が明るくなります。  
※動画で実物と使い方を表現

## 06 望遠レンズを使う



望遠(55mm)



広角(18mm)



料理や物を撮影するときには**望遠レンズ**を使います。

レンズには「**〇〇mm**」と記された**焦点距離**というものが  
あり適している焦点距離はカメラのサイズによって  
変わります。

CanonのEOS kissなど**APS-C**という規格のセンサーサイズを持つカメラは**60mm**前後が最適、  
SONYのα7シリーズなど**フルサイズ**と呼ばれる規格なら**90mm**前後。

OLYMPUS PENなど**マイクロフォーサーズ**という規格のカメラは**45mm**前後を使って撮影し、

被写体との距離が近ければ**ズームレンズ**で調整せずに、  
自分が下がって距離をとりましょう。

## 07 カメラのモードはAかAv



主にミラーレス、一眼レフにつくAv/Av(絞り優先)機能。

ボケをいかず



くっきり写真



つついオート機能に頼りがちなカメラの操作。

思い通りの写真が撮れるようにカメラをコントロールできるようにしましょう。

絞り優先(A、Av)はボケを自らコントロールする機能です。絞り優先を選択するとF5.6などFというアルファベットの隣に少数が示されます。

数値を下げるとボケが強調され、上げると奥までピントの行き届いたくっきりした写真が撮れます。

商品のボケ具合はカメラが決めるものではなく、自分で決められるようになります。

## 08 露出補正を使い写真の明るさを調整



露出補正±0



露出補正+1

光の方向や被写体の色によって、撮った写真が暗くなったり明るすぎたりしませんか？

そんな時は**露出補正で光の量をコントロール**しましょう。

カメラには「±」というボタンやダイヤルがあります。

特に**逆光の場合**は暗くなりやすくなるものです。その場合は**露出補正を+**にして明るくしてみましょう。

## 09 縦横正方形の違い



正方形

構図は写真の良し悪しを大きく左右するデザインです。

自分の表現したい写真、  
写真を発表するメディアに  
最適な比率を選びましょう。

**縦**は奥行きがありボケがよく出る**印象的な構図**。

**横**はボケが出づらい**説明的な構図**。

**正方形**は辺の長さが同じ  
**webで活用しやすい構図**。

## 10 構図作りの動きを知る



ポーズ有り



正面ど真ん中

人物撮影ではモデルが動けば構図が変わります。

しかし、商品撮影では被写体が動かないので撮影者が動いて構図を作っていきます。

撮影時の構図作りの動きは以下の4つが基本です。

- ・寄るor 引く
- ・正面 or 右振り or 左振り
- ・真横 or 斜め上 or 俯瞰
- ・真ん中 or 右寄せ or 左寄せ

※細かくは動画で表現

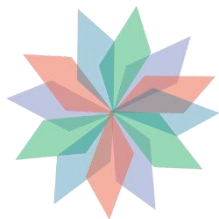


**Content 1**

**END**



CONTENT 2  
商品の印象が150%アップする  
撮影環境の整え方





# 光の環境を整える

10のコツの内、2～5は光の話でした。

コツの半分が光というのは、

つまり**光は写真撮影においては最も大事な要素**ということです。

CONTENT 1では自然光を光源にした  
撮影方法についてお伝えしました。

しかし、天気が悪いとき、日が暮れてしまった後で、

はたまた地下での撮影など自然光を頼りにできないシチュエーションもあります。

多くの人が、その時の解決方法を知らずに、

「夜になると写真がよく撮れないんです」と悩みを持っていますが、

そんな困った時は**撮影用の人工光に切り替えていきましょう。**

ここでは**LED照明**についてお伝えしますが、

**LEDは写真撮影のみならず、**

**動画撮影やオンライン講座にも使用することができる汎用性の高い光源**になります。

# 撮影で使えるLED照明-1

さまざまなメーカーや価格帯のものがありますが、**明るく色がよい高演色タイプの照明**を選びましょう。

ここで紹介する**GODOXのLEDライト**は中国製の優秀でリーズナブルな機材です。

色を測るメーターで測定したところ、**自然光に近い**ということがわかっており、また60wと大変明るい照明です。



Godox SL-60W 17,580円

## 撮影で使えるLED照明-2

特にこれだけでなくはならないわけではありませんが、暗いとカメラのシャッタースピードは遅くなり、結果としてブレる原因となるのでLEDの60wという明るさは最低限の明るさと解釈してください。

色味は自然光に近いことで、自然な色合いが表現できます。

自然光のもつ色の波長は大変豊かで、その波長を出し切れていない照明を使うと、「きれい」だとか「美味しそう」といった感想が薄れてしまうので、ここも照明選びのポイントになります。

# 他に必要な道具

写真電気工業の商品は中国のGODOXに比べると大分高価ですが、組み立てとバラしがワンタッチでできるため、大変重宝します。

それに比べるとGODOXのソフトライトボックスは安いことはいいことですが、組み立てづらい道具です。

些細なことですが、使うのが面倒で使わなくなっている人を何度も見てきているので、お勧めは写真電気工業の方になります。

またソフトライトボックスにはサイズが色々ありますが、小さいボックスになると小さい窓で撮っているということと等しくなり、光が周りに行き届かなくなったり、硬くなってしまったりするので、カメラマンとしての経験上一辺が80cm以上のものをお勧めします。

## ライトスタンド

ライトを立てるための道具



Amazonペーシック  
ライトスタンド  
1,905円(税込)

## ソフトボックス

光を柔らかくするための道具



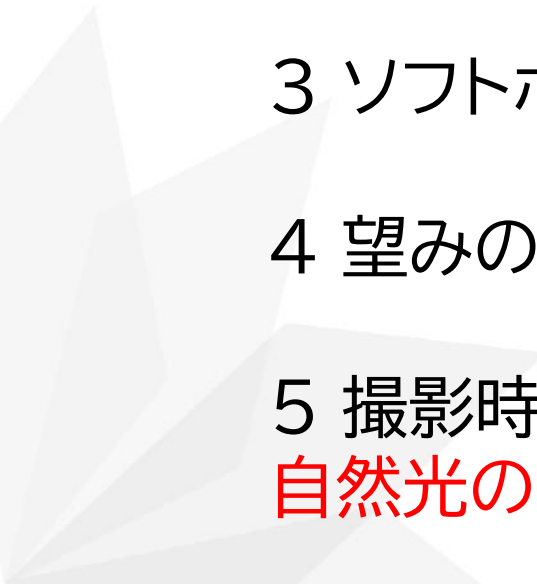
写真電気工業  
ソフトライトボックス 80x80cm  
24,090円(税込)



GODOX60x90cm  
バーエンズマウントソフトボックス  
3,400円(税込)

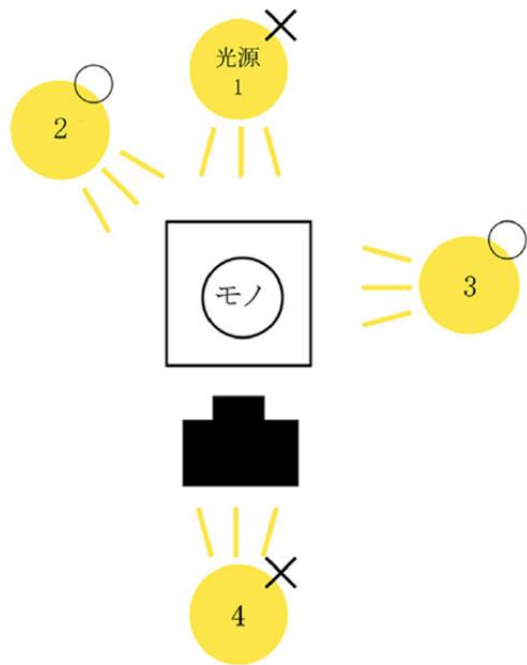


# 撮影の手順

- 1 ライトスタンドを**組み立てる**
  - 2 ライトスタンドに**ライト**をつける
  - 3 ソフトボックスなどで**光を柔らかくする**
  - 4 望みの立体感やツヤがでるように**ライト位置**を調整
  - 5 撮影時のカメラの設定は  
**自然光の時と全く同じようにする**
- 



写真はライトを設置しカメラを構えた時の風景  
この場合は半逆光に設置しツヤと立体感を表現



光の方向は自然光と同じ  
カメラの後ろからの4の光はNGでした。

3のサイド光は立体感、  
2の半逆光はツヤと立体感を表現できます。

道具が増えると使いこなせるのか不安になるものですが、  
動かせる窓が手に入ったと思ってください。

このような道具があることで、  
時間や天気に縛られることがなくなるどころか、  
家のどこでも撮影ができるようになります。

また、オンライン講座で自分を照らしたり、  
動画撮影でも使用できる道具になるのでそう考えれば  
一石三鳥です。

The image features a central white circle containing the text "Content 2" and "END". This circle is surrounded by a ring of overlapping, semi-transparent triangles in various colors including blue, green, red, and purple. The background is white, with additional clusters of these colorful triangles in the top-left and bottom-right corners, and a cluster of grey triangles in the bottom-right corner.

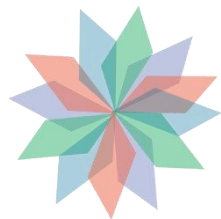
**Content 2**

**END**



CONTENT 3

# 撮った写真をさらにイメージアップ！ 写真レタッチテクニック



# レタッチアプリ

ここでは**AdobeのPhotoshop cc**を使ったテクニックについてお伝えします。

Photoshopは世界中で使われているレタッチアプリの代表選手！

YouTubeにもたくさん**チュートリアル動画**があるのでやりたいことがすぐに調べられます。



想像力が超えていく先に、どこまでもついて行こう

写真の編集や白紙から、デジタルペインティング、アニメーション、グラフィックデザインまで、すべてPhotoshopにお任せください。デスクトップだけでなくiPadにも対応。アイデアをカタチにしましょう。AIを活用して画像を魅力的に仕上げることもできます。新しいスキルを学んで、プロジェクトをライブストリームで共有することもできます。Photoshop最新リリースなら、これまで以上に簡単に、スマートに、簡単に作業が進みます。



PhotoshopのHP、右上の「無料で始める」から  
スタートしてみましょう。

いくつかコースがありますが、  
通常は月1,078円の「フォトプラン」という  
低価格のものでOKです。

最初の1週間は無料ですが、  
それ以降はサブスクリプションが機能し、  
登録したカードなどで引き落としが始まります。

Adobeは信頼があり、トラブルがあった時の対処も  
しっかりしている企業なので安心して使えるのもメリットです。

# 基本の操作



© 1990-2021 Adobe. All rights reserved.

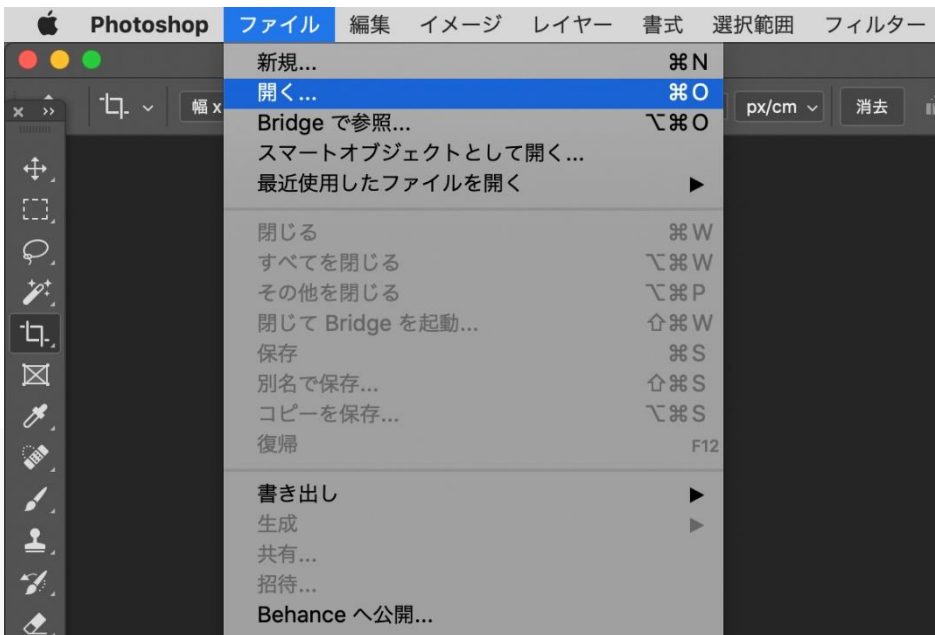
Ted Chin 氏の作品  
詳細および法律上の注意については、  
「Adobe Photoshop について」画面に移動してください。

フォントリストのスキャン終了。

Thomas Knoll, John Knoll, Mark Hamburg,  
Seetharaman Narayanan, Russell Williams, Jackie  
Lincoln-Owyang, Alan Erickson, Sarah Kong, Jerry  
Harris, Mike Shaw, Thomas Ruark, Yukie Takahashi,  
David Dobish, John Peterson, Adam Jerugim, Judy  
Severance, Yuko Kagita, Foster Brereton, Meredith  
Stotzner, Tai Luxon, Vinod Balakrishnan, Tim Wright,  
Maria Yap, Pam Clark, Kyoko Itoda, Steve Guilhamet,  
David Hackel, Eric Floch, Judy Lee, Kevin Hopps,  
John E. Hanson, David Howe, Guotong Feng, Ridam  
Batra, Habib Khalfallah, Rick Mandia, Vicky Springer

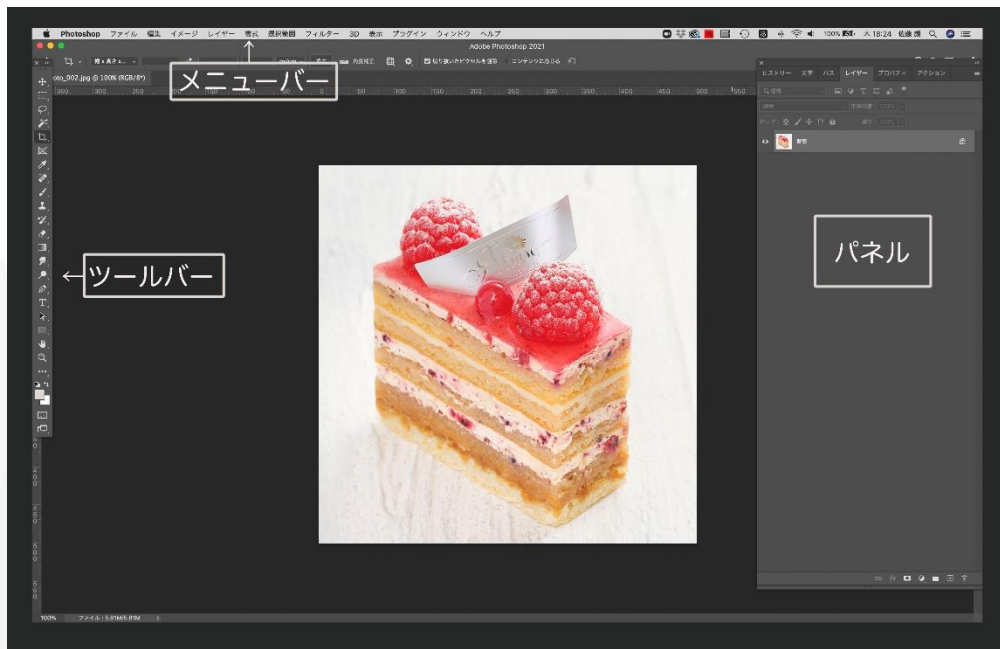


①  
Photoshopを  
立ち上げると  
このような画面が  
出てきます。



②  
次に画面上の  
メニューバー>開く

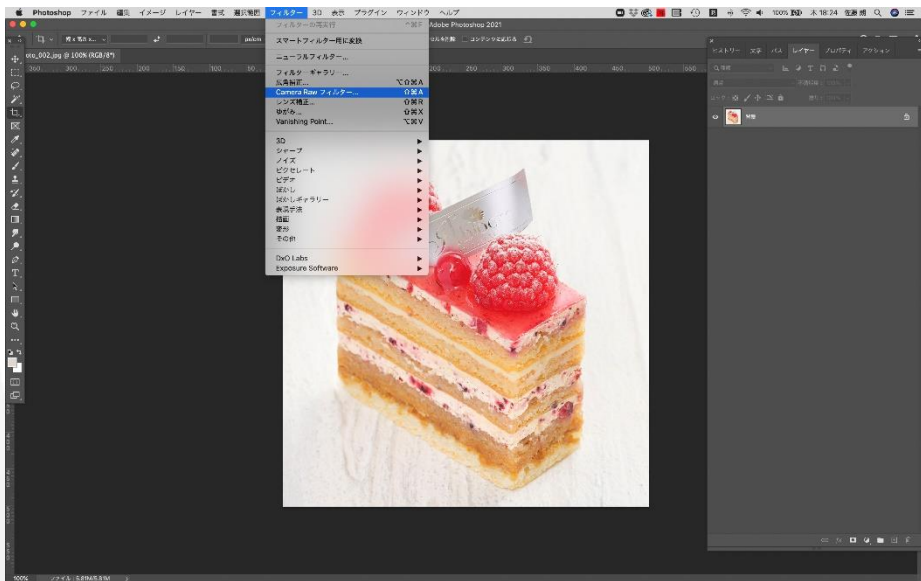
でレタッチする写真が  
入っているフォルダを  
選びましょう。



④  
デフォルトの画面  
「ツールバー」  
「メニューバー」「パネル」  
の名称を覚えて  
おきましょう。



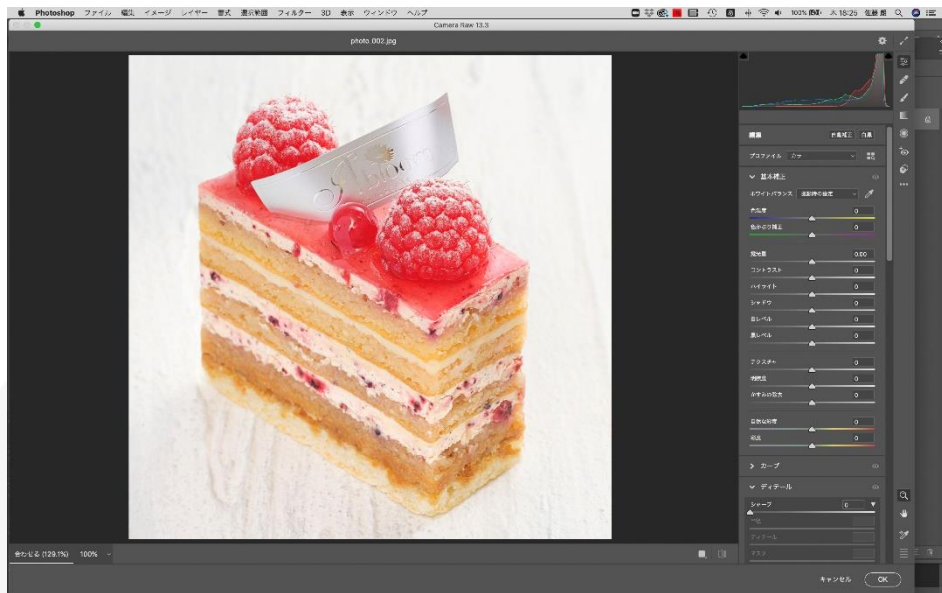
# 撮った写真の色彩と明るさを修正してみよう



- ①  
メニューバー > フィルター  
> Camera Rawフィルター  
> を選択

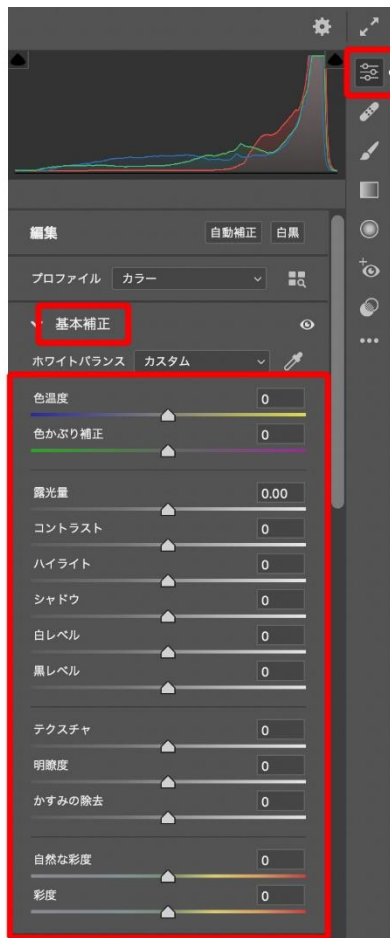
撮った写真の色彩と明るさを修正してみよう

撮影してパソコンに取り込んだけれど、暗かった、色が想像通りではなかったなど  
撮っただけでは満足できなかった写真を改善できるようにしていきましょう。



②Camera Rawという画面に切り替わります。

Photoshopでは明るさや、コントラスト、色味を変えるには別々のメニューで直していくのが普通でしたが、**Camera Rawはそれが一つのパレットにまとまっており、使えるようになると大変効率的になります**



④次に役立つのが「補正ブラシ」という機能。  
編集

右側の筆のマークのボタンを押すと、その左側が  
さきほどの「基本補正」から  
「ブラシ」「部分補正」と変化します。

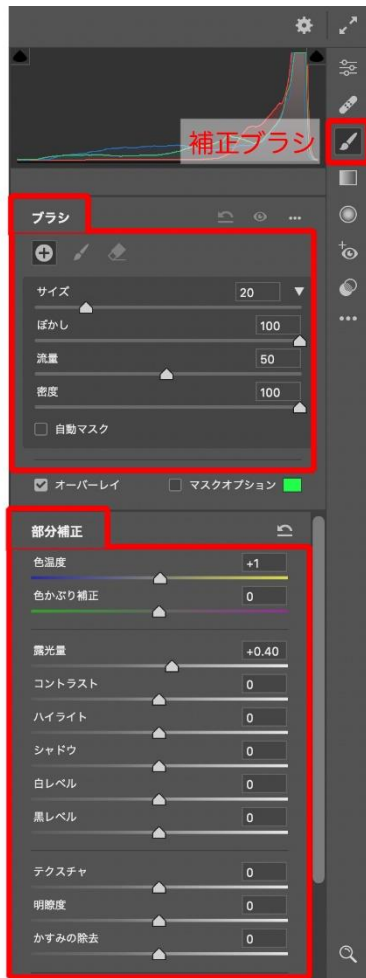
これは部分的に明るさや色味を直す機能。

例えばケーキ全体は補正の必要はないけれど、  
上のフルーツだけ明るく、色鮮やかにしたいなどの  
細かな部分を補正できます。

「ブラシ」は変化させる筆のサイズを変えるところ。  
マウスでなぞればその部分だけ変わります。

「部分補正」はどのように？という  
コマンド指定する機能です。

「基本補正」と同じく変化させたい部分の  
色味や明るさを指定してみましよう。

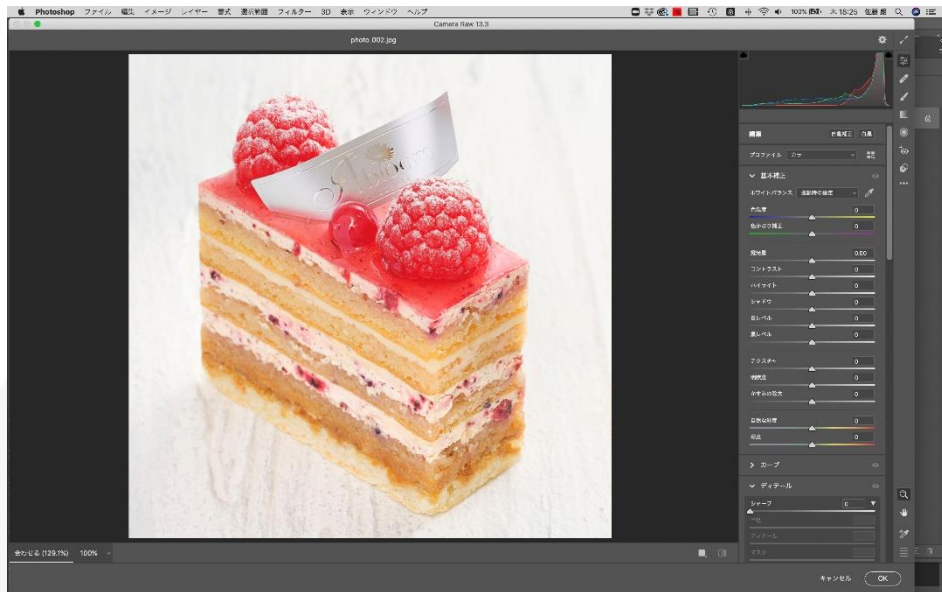


⑤画面右側の「編集」のボタンが押されていると「基本補正」といって写真全体の色味や明るさを変えられるスライダーがいくつか出てきます。

上の「色温度」「色かぶり補正」は色彩関係。下の「露光量」～「黒レベル」は明るさ関係になります。

色を補正したならまず、色温度から触ってみましょう。

明るさは「露光量」がカメラの露出補正的な役割になるので、そこで全体のバランスを整えてみましょう。



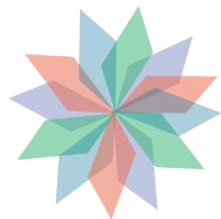
⑥補正が終了したら、  
右下のOKをクリック！

Camera Rawを使えるようになると、AdobeのLightroomも  
インターフェイスが同じなので  
もれなく対応できるようになります。

The image features a central white circle containing the text "Content 3" and "END". This circle is surrounded by a ring of overlapping, semi-transparent triangles in various colors including blue, green, red, and purple. The background is white, with additional clusters of these colorful triangles in the top-left and bottom-right corners. The text is centered within the white circle.

**Content 3**

**END**

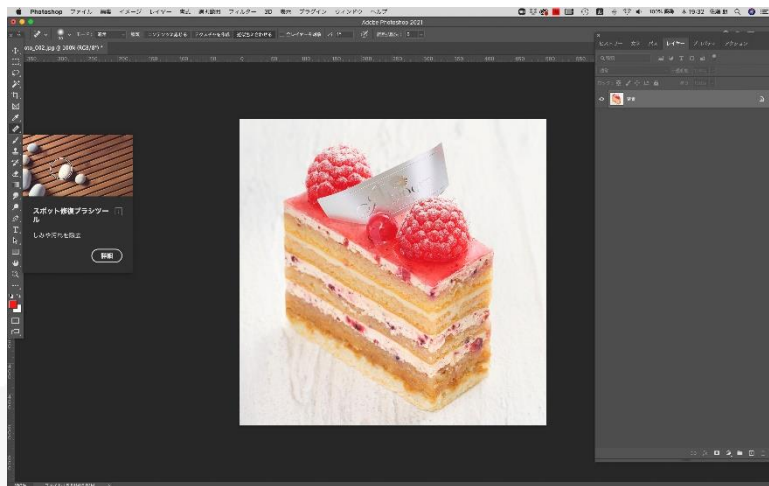


CONTENT 4

# 撮影で失敗した！時の リカバリーテクニック

# 失敗した部分の補正方法

## ① <スポット補正ブラシツール>

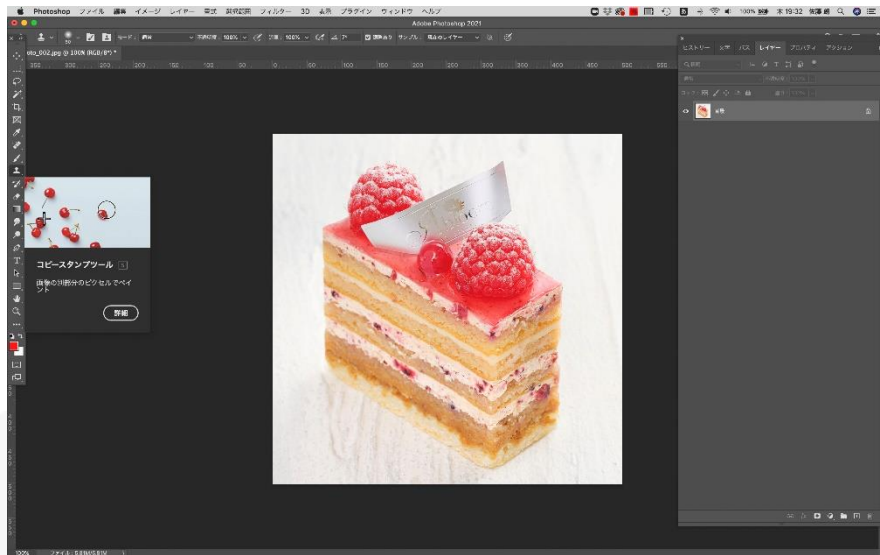


今回は色味や明暗以外に例えば  
「大事なところにゴミがついていた。」  
「被写体のお菓子を作ったけれど形が  
思い通りにならなかった」など  
絵として失敗してしまった部分の  
補正方法を学びます。

右側のツールバーの中から絆創膏のマークを選択してみましょう。  
このスポット修正ブラシツールは選択した部分の周りの画像と馴染ませ、  
不都合な部分を消してくれる機能です。  
必ずしもうまくいくわけではありませんが、  
小さいゴミ程度なら高い確率でいとも簡単に「無いこと」にしてくれます。

# 失敗した部分の補正方法

## ② <コピースタンプツール>

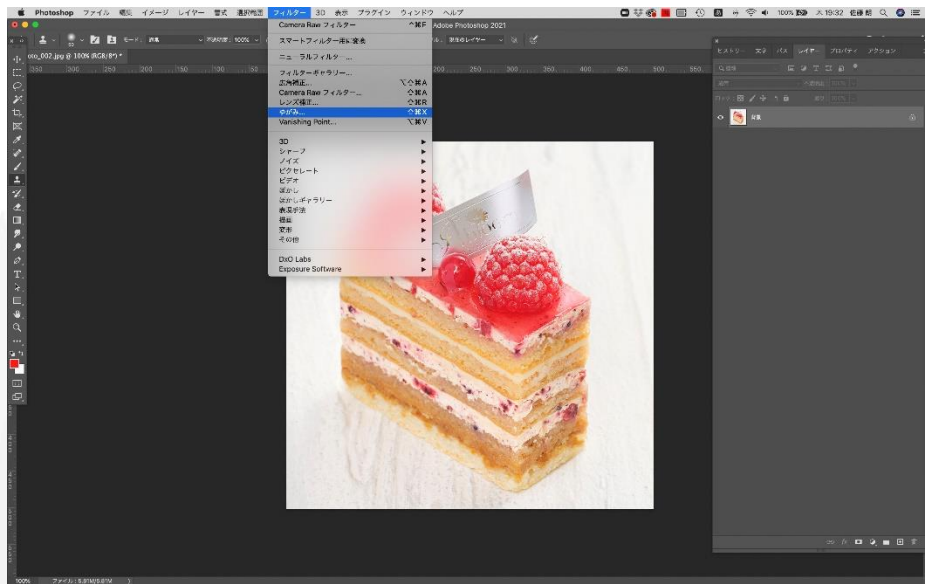


Photoshopがこの世に出た初期のころからあるお助け機能で、ツールバーの中ではもっともよくつかうツールとも言えます。こちらは画像の指定した部分を移植するツールです。

例えばゴミを取り除きたければ、ゴミがない部分の画像をゴミがある部分に移植すればなかったことに、逆にゴミをコピーして、無い部分にスタンプすれば増やすことだってできます。

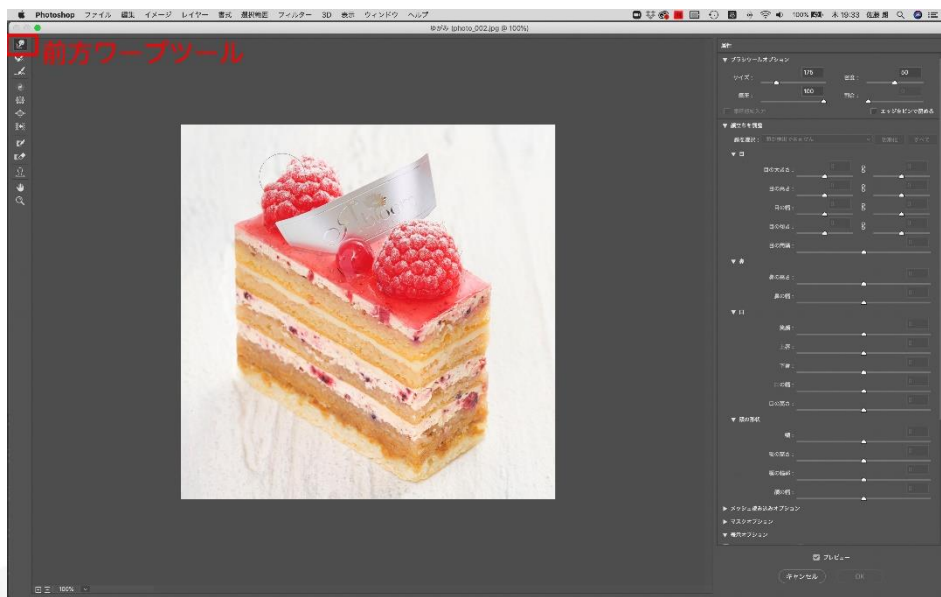
# 失敗した部分の補正方法

## ③ <ゆがみ>



割と最近出てきた**超便利機能**。  
例えばふくらみすぎてしまった  
パンなど**形を簡単に変化**させ  
ることができます。

**メニューバー > フィルター >  
ゆがみ** を選択



すると「ゆがみ」のオプションが出てきます。

右側には新たなツールバーが現れ、そこから一番上の「前方ワープツール」を選びます。

マウスポインターを写真に向けると円が出てくるのでその円で画像を押したり、引っ張ったりして形を変えていきます。

円が大きいほどゆるやかな変化になるので、写真に合わせて調整していきましょう。円の大きさはキーボードの「」マークでサイズ変更できます。

# 写真加工をやってみましょう！

実際にあなたの写真を使ってレタッチをやってみましょう！



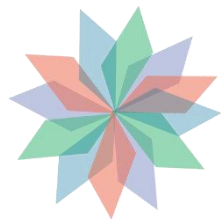
習った補正効果を使って

自分の写真の  
ビフォーアフターを  
作ってみましょう！

The background features a central white circle containing the text. Surrounding this circle is a ring of overlapping, semi-transparent triangles in various colors including shades of blue, green, red, and purple. Additional clusters of these triangles are visible in the top-left and bottom-right corners of the slide.

**Content 4**

**END**



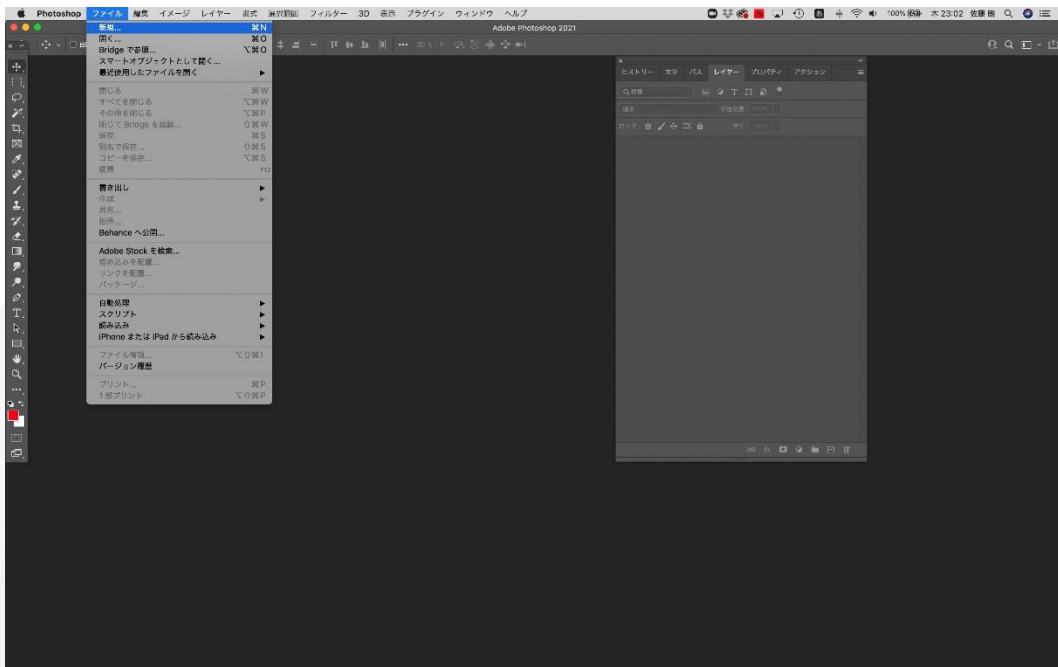
CONTENT 5

# Adobe Photoshopで かんたんデザイン制作



オンラインでお客様の心を掴む  
写真撮影&写真レタッチ実践講座

Photoshopで出来ることは写真の画像処理だけではありません。  
写真をデザインしたり、図形をつくったりすることもできます。  
ここではYouTubeなどのサムネイル画像を作ることを覚えてみましょう。  
写真だけではなく、文字を乗せたり、その文字を目立たせるための効果をつかって  
みたり。例としてあげた写真を目指してみましよう。

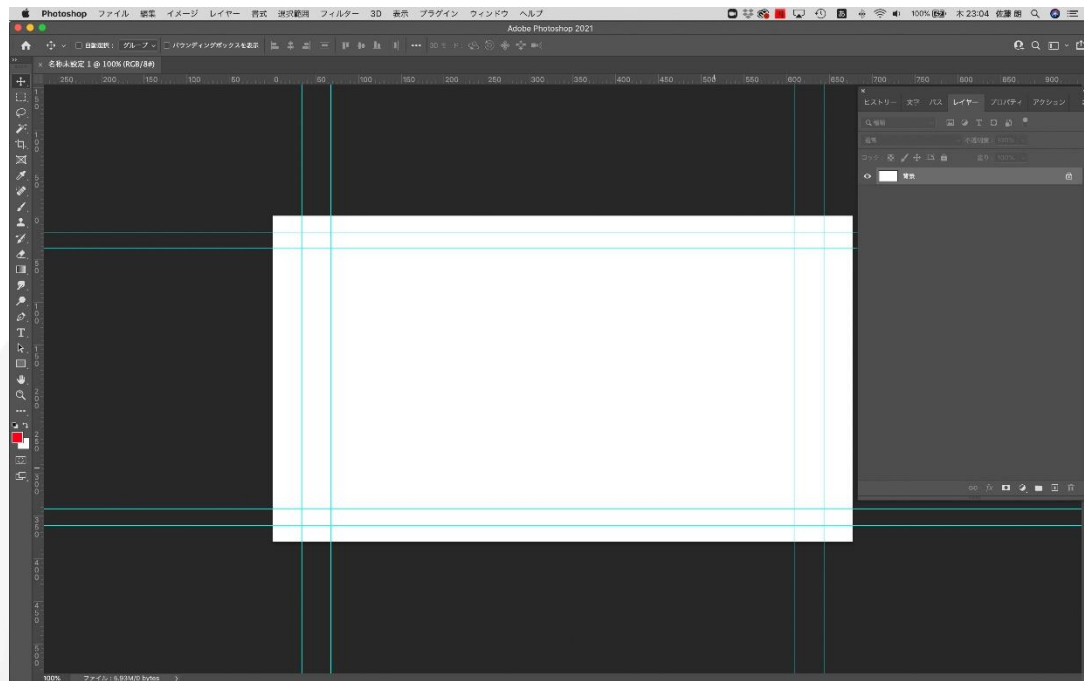


## 手順①

メニューバー > ファイル >  
新規

でサムネイルのサイズにあっ  
たテンプレートを開きます。



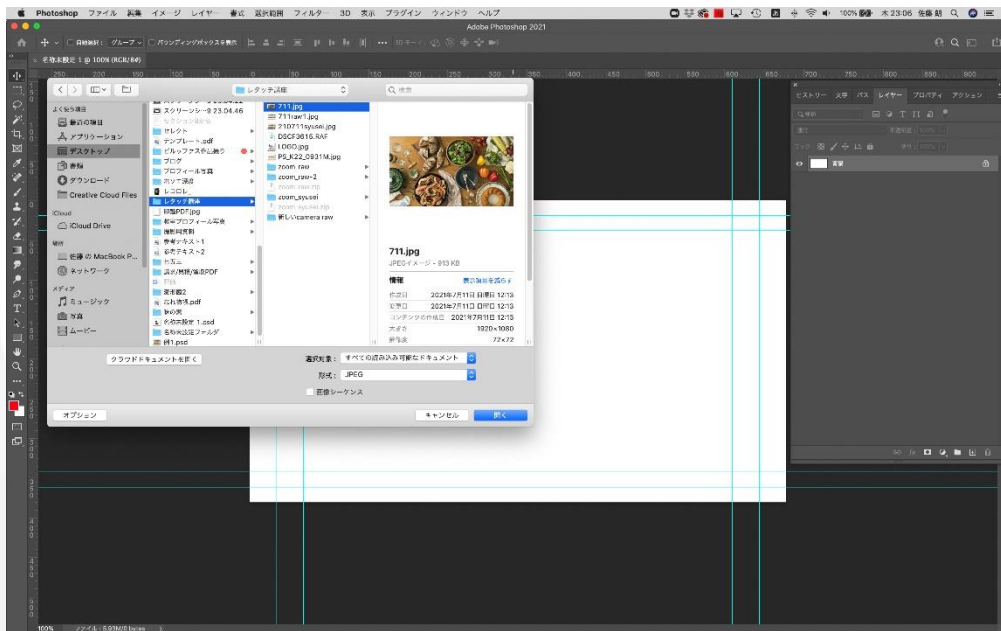


### 手順③

するとこのような白紙の画面が開かれます。

ここを**キャンバスにデザイン**していきます。

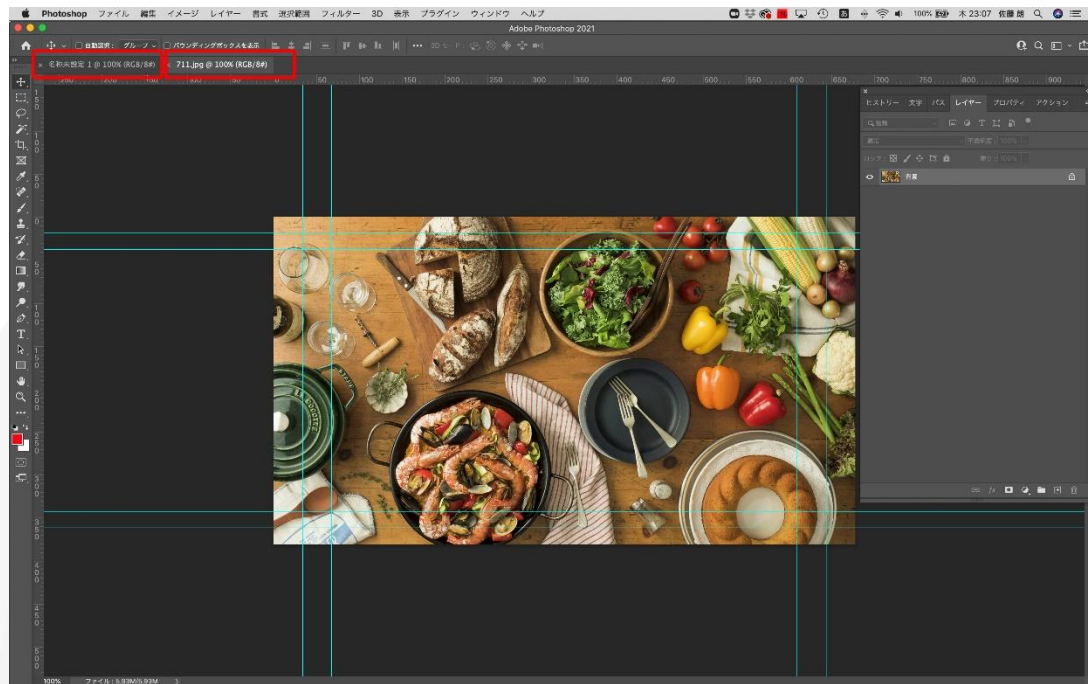




手順⑤

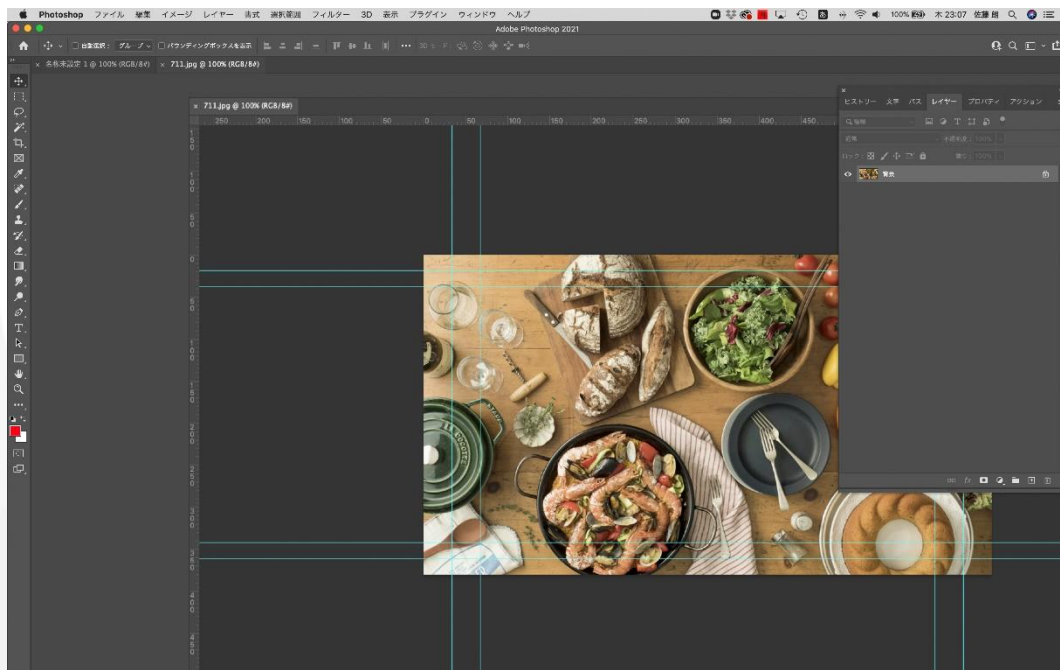
使う写真のフォルダから  
写真をセレクト。

「開く」を押します。



## 手順⑥

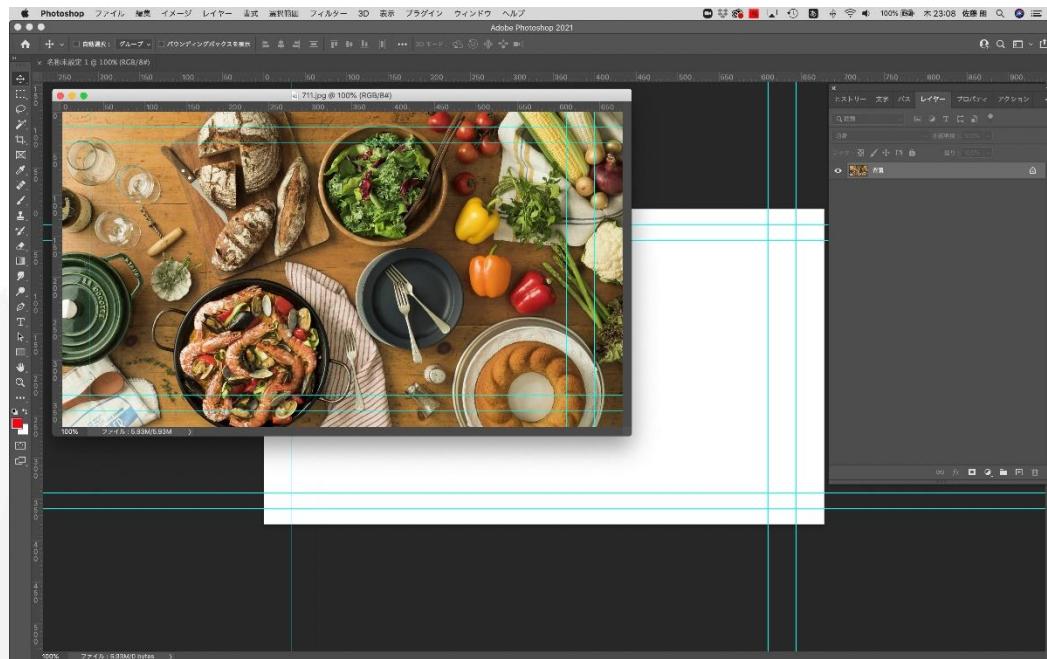
写真が開かれます。この時赤い枠で囲ったタブと呼ばれる写真のファイル名が描いたバーが2つになったことに注目してください。先ほど開いた白紙画像と、この写真の2枚が開かれたということです。



## 手順⑦

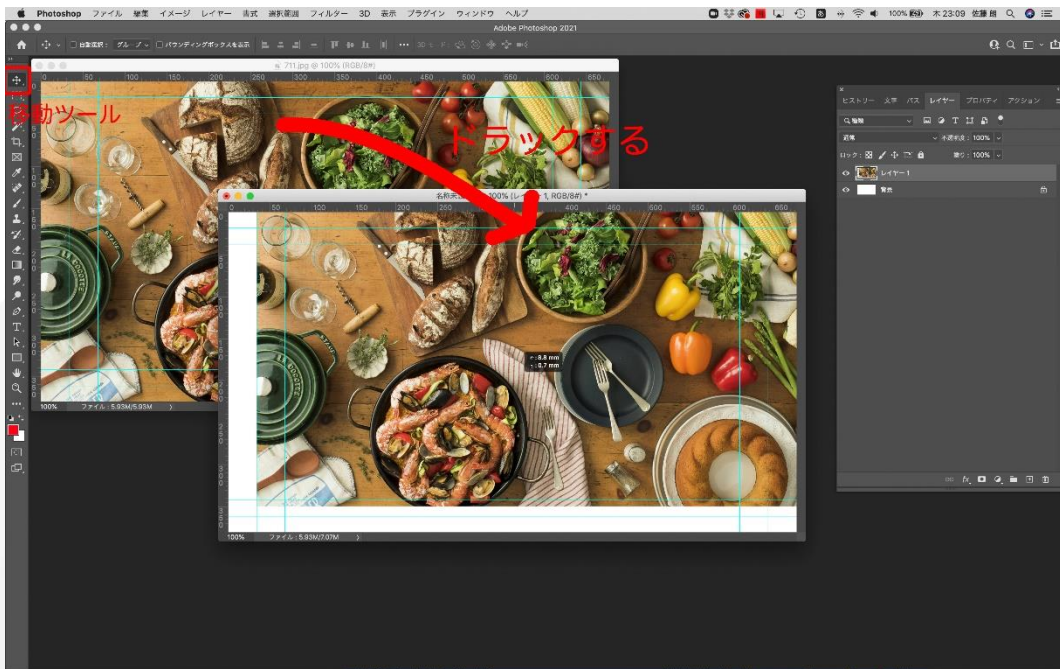
タブをドラックすると上に収まっていた箇所からひっぱり出すことができます。

これを引っ張り出してみましよう。



## 手順⑧

すると**2枚のデータ**を同時に  
見ることができるよう  
になります。



## 手順⑨

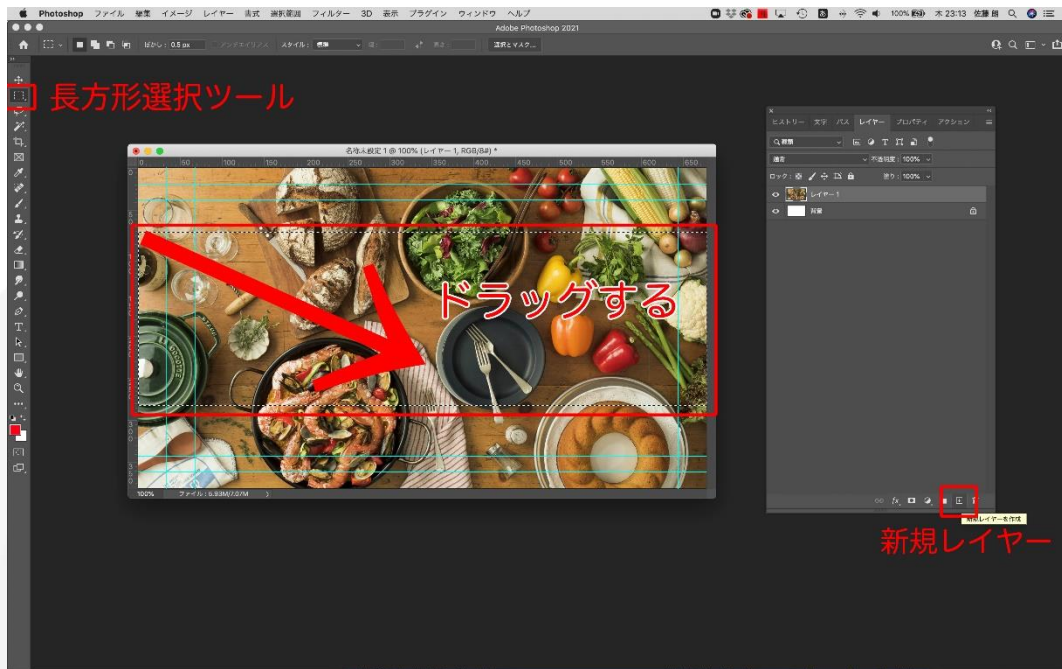
左のツールバーから**移動**  
**ツール**を選択し、  
料理の写真から白紙のデー  
タへ**ドラッグ**します。



## 手順⑩

写真が白紙のデータに乗っかりました。この時右のパネルのレイヤーが2つになっていることにも注目。Photoshopではいくつもの写真やイラスト、文字、図形などを組み合わせて合成したいり、コラージュすることができます。

レイヤーとは、それらの要素がそれぞれ別れた階層のこと。レイヤーに分かれていることで、合成したあとも、位置を変えたり、変化させることが可能になります。昔のアニメのセル画のようです。



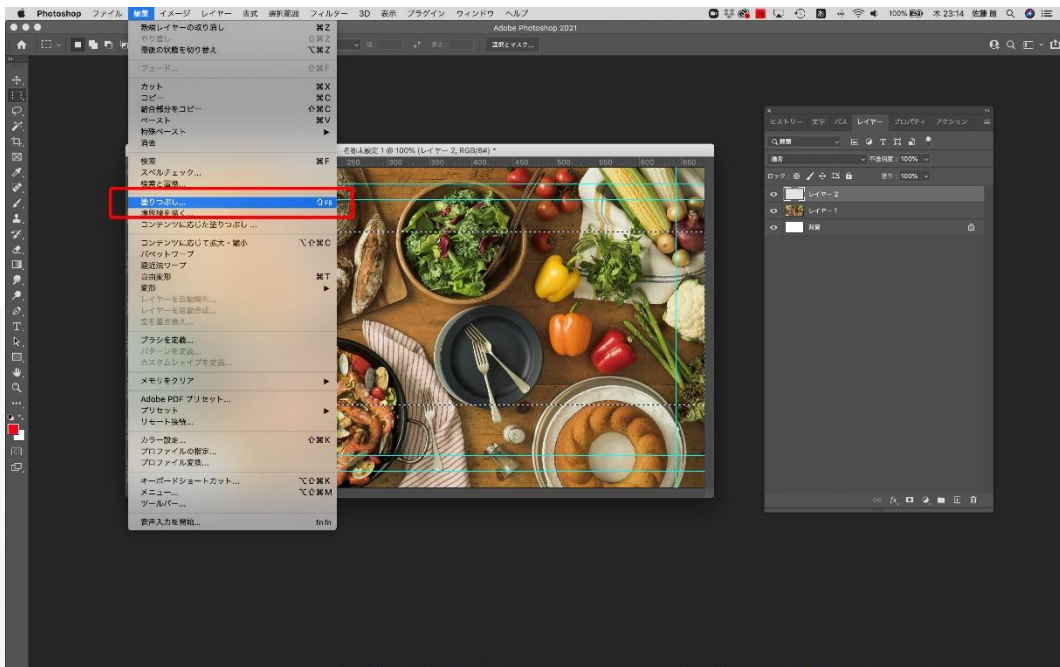
## 手順⑪

左のツールバーから長方形  
選択ツールを選択。白枠に  
なる素をドラックして選択し  
ます。選択されると点線で  
囲われます。さらに、右のパ  
ネル「レイヤー」の+マーク  
(新規レイヤー)を押して新し  
い空のレイヤーを作ります。



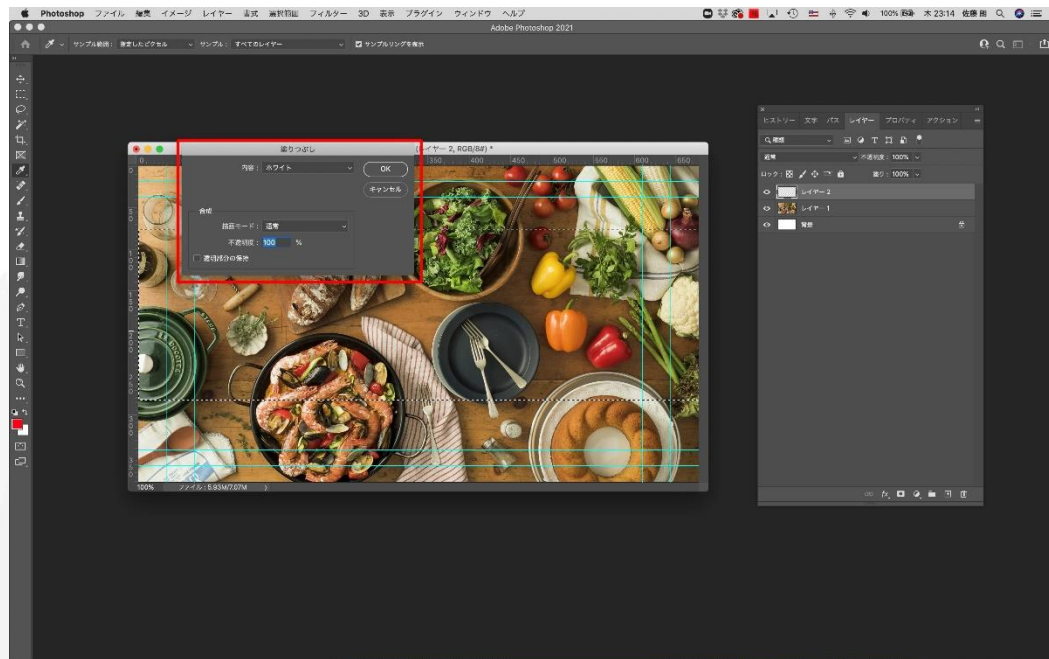
## 手順⑫

レイヤー2という空のレイヤーが出来上がりました。



## 手順⑬

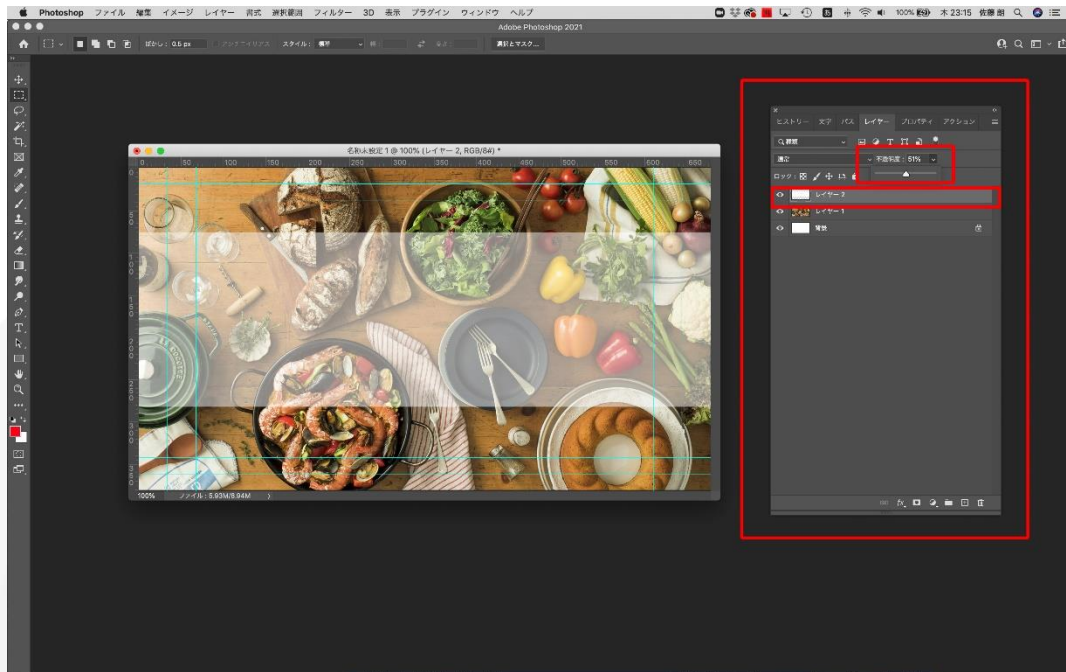
メニューバー > 編集 > 塗りつぶし を選択。



## 手順⑭

塗りつぶしのオプションが出てくるので、内容でホワイトを選択



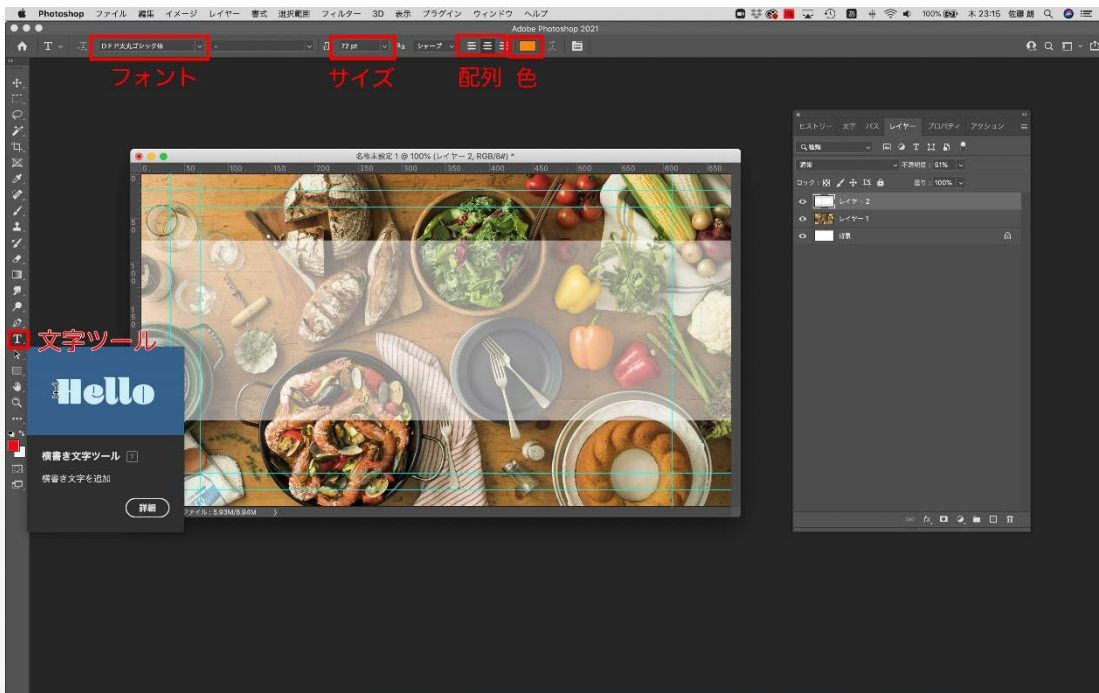


## 手順⑩

さらにパネルのレイヤーで不透明度を下げて半透明にしてみましょう。

このときにレイヤーが該当するものを選択していることを確認してみてください。

この場合はレイヤー2が選択されていればOK



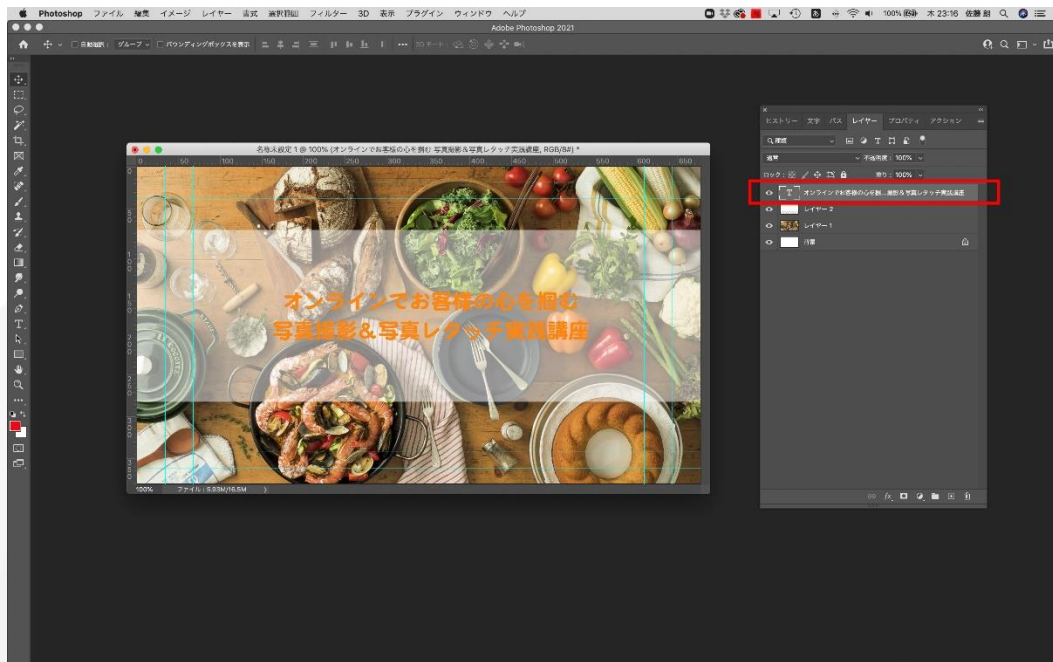
## 手順⑰

左側ツールバーより、文字ツールを選択

メニューバーの下では文字のフォント、サイズ、配列、色が変わる。

サイズは72ptまでしか選択できないが、数字を打ち込めばもっと大きな文字にもできます。

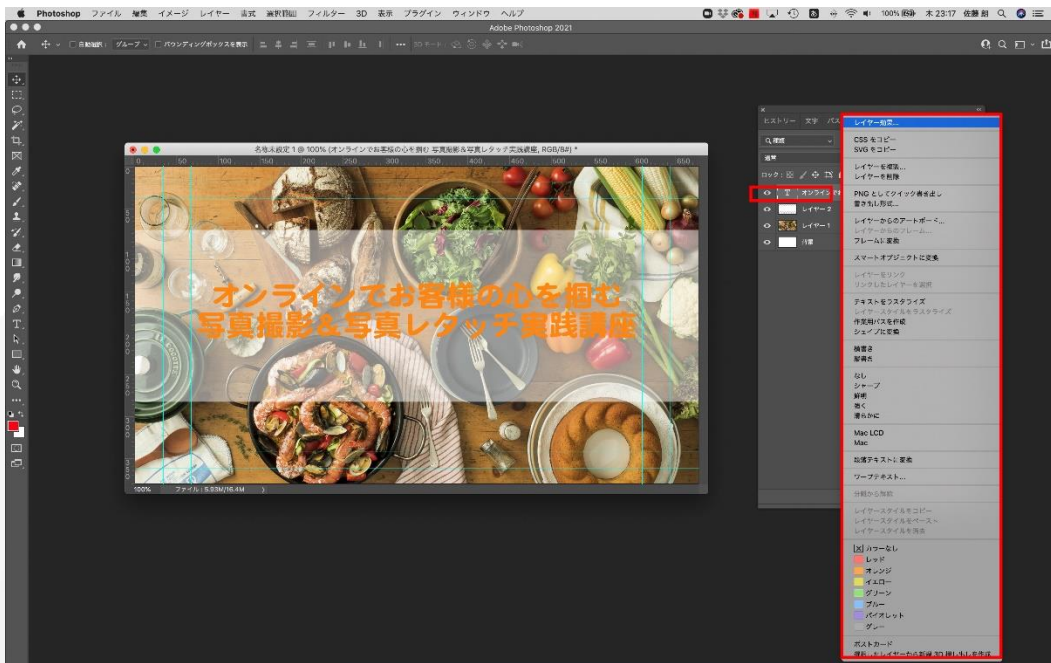
目的に合わせて使い、どんどん自身のイメージに近づけましょう。



## 手順⑱

文字を打つと新たにパネルのレイヤーに文字レイヤーが出来上がります。

パネルのレイヤーで文字レイヤーが選択し、左のツールバーの移動ツールで写真上でドラックすると文字の移動が可能。



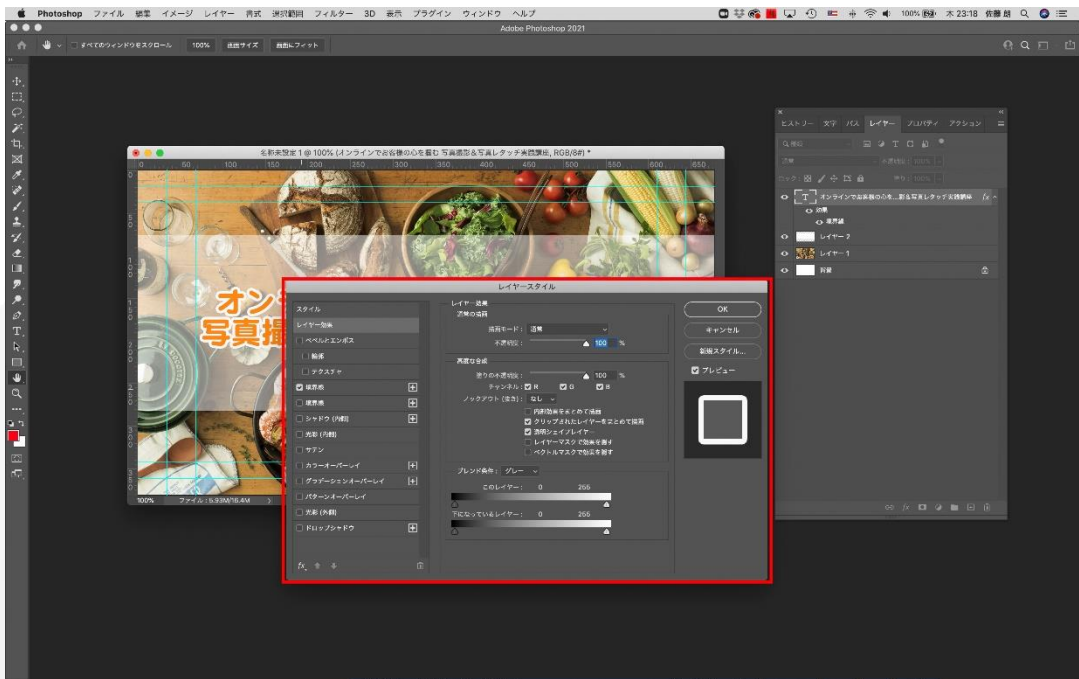
## 手順⑱

今度は文字に白い枠をつけてみます。  
囲いをつけると読みやすくなりますね。

YouTubeのサムネイルなどは視認性を高めるためによくやる手法。

画面右のパネル、レイヤーの文字レイヤーにマウスポインターを当てて、windowsは右クリック、マックは「control」を押しながらワンクリックしてみてください。

レイヤーの隠れたメニューが現れます。  
そして、その一番上の「レイヤー効果」をクリック



## 手順⑳

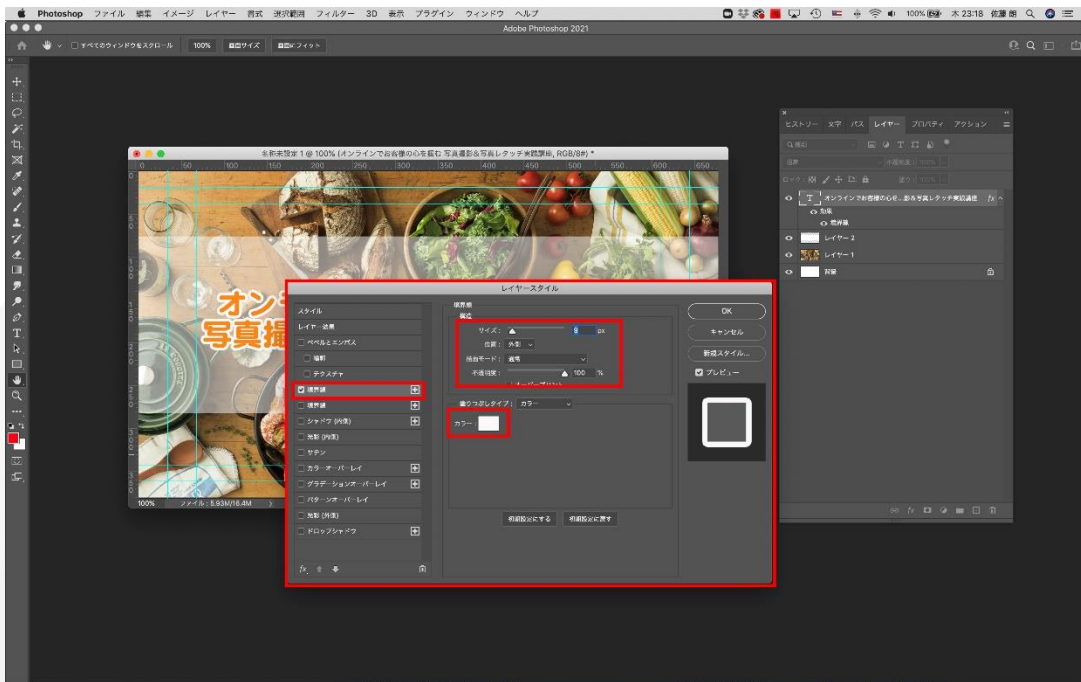
すると、**レイヤースタイル**というオプション画面が出てきます。

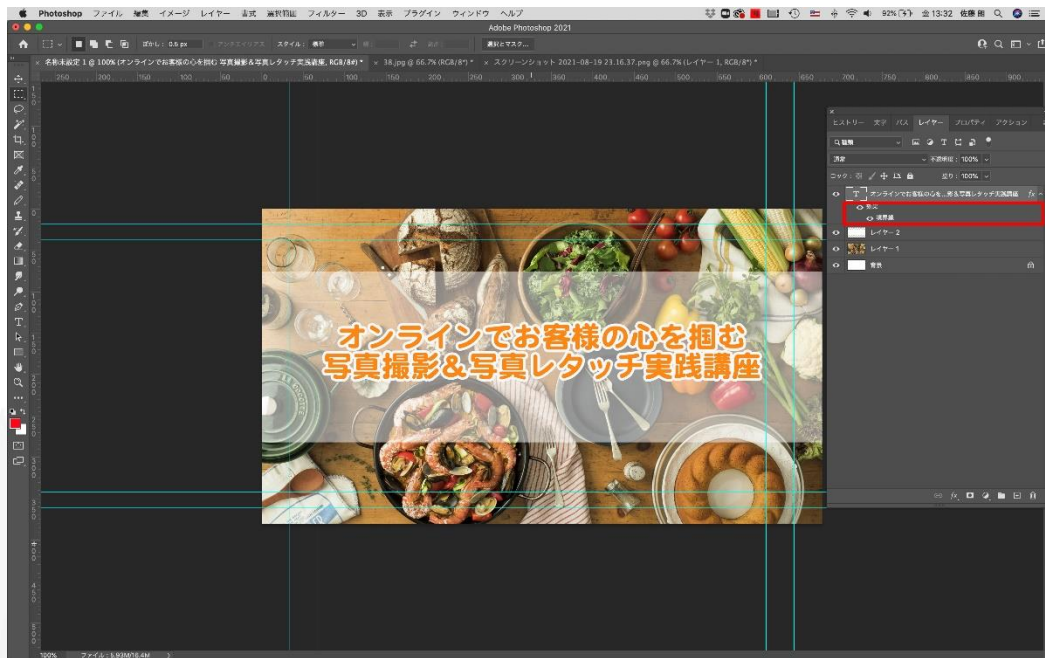
## 手順②

レイヤースタイルの右側、「境界線」にチェックを入れて、さらにクリックしてみてください。

文字の周りに枠が付き、「境界線」のメニューの中でその枠の色や幅を選択できます。

境界線以外にも影をつけたりと色々な効果が右側にあるので、テストしてみるともっとお気に入りが見つかるかもしれません。作業が終わったら右上の「OK」





## 手順②

完成！

あるあるってやつが出来上がりました。

パネルのレイヤー、文字レイヤーの下に「効果」「境界線」という階層が新しくできています。

ここをダブルクリックすると、再度境界線の調整ができます。

また、目玉のマークを押すと効果なしを可視化することができますので、本当にこれでいいのかな？と疑問に思った時には目玉マークを押して有無を見てみてください。それぞれのレイヤーの隣にも目玉マークがあるのでその効果の有無を確かめられますよ。

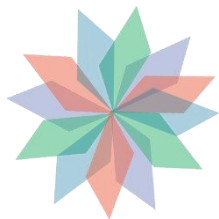
The image features a central white circle containing the text "Content 5" and "END". The background is decorated with a circular arrangement of overlapping, semi-transparent triangles in various colors including blue, green, red, and purple. There are also some triangles in the corners, including a grey one in the bottom right.

**Content 5**  
**END**



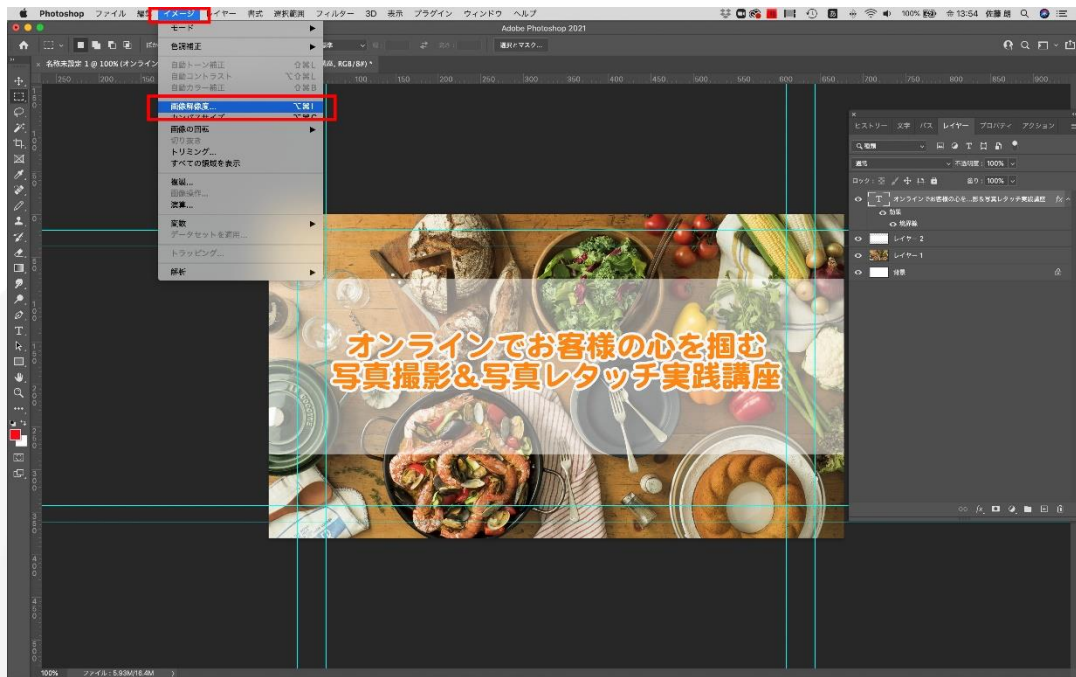
CONTENT 6

## 用途に合わせた写真データの サイズ変更・保存方法





仕上げた画像は最終的に保存をかけて終了します。  
でも用途は様々、webで使ったり、パンフレットに使ったりと、そのサイズは一通りではありません。それぞれのメディアや用途に合わせたサイトとその保存方法を知りましょう。



## 手順①

まずはサイズです。

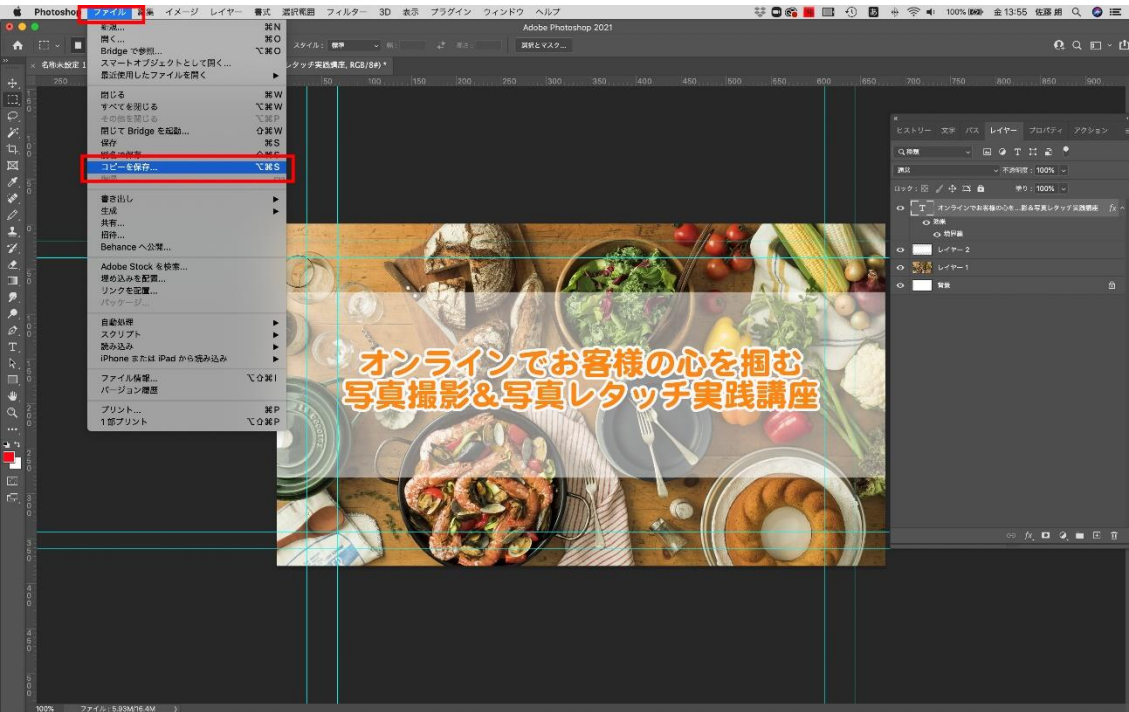
上部、メニューバー > イ  
メージ > 画像解像度 をク  
リックします。



## 手順②

画像解像度のオプション画面になります。ここで大事なのが「解像度」という項目。「pixel/inch」という単位になっており、他に「pixel/cm」というのも選択できますが、ここは「pixel/inch」のままで。これは1インチ(2.54 cm)の中にどれだけデータが並んでいるかという単位で、数値が大きいほど細かく、解像度が高いといえます。

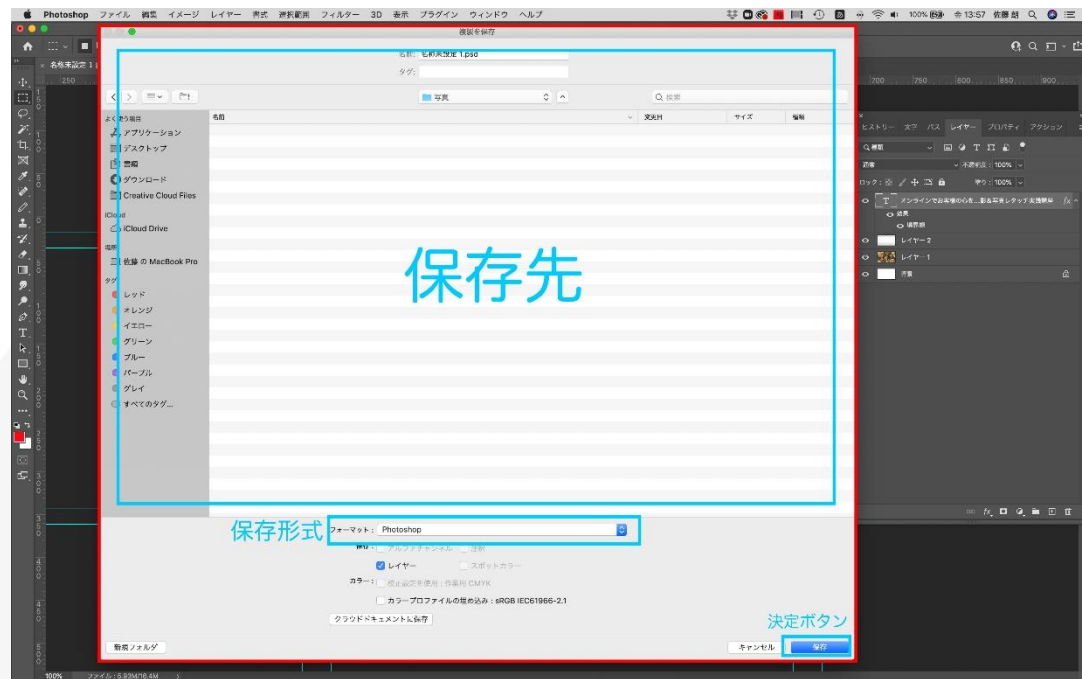
しかし、webメディアなどでは解像度が高いとデータ量が重くなり見るのに時間がかかってしまうので、この解像度は72pixel/inchというのが一つのルールとなっています。印刷の場合は300 pixel/inchくらいが基本。



### 手順③

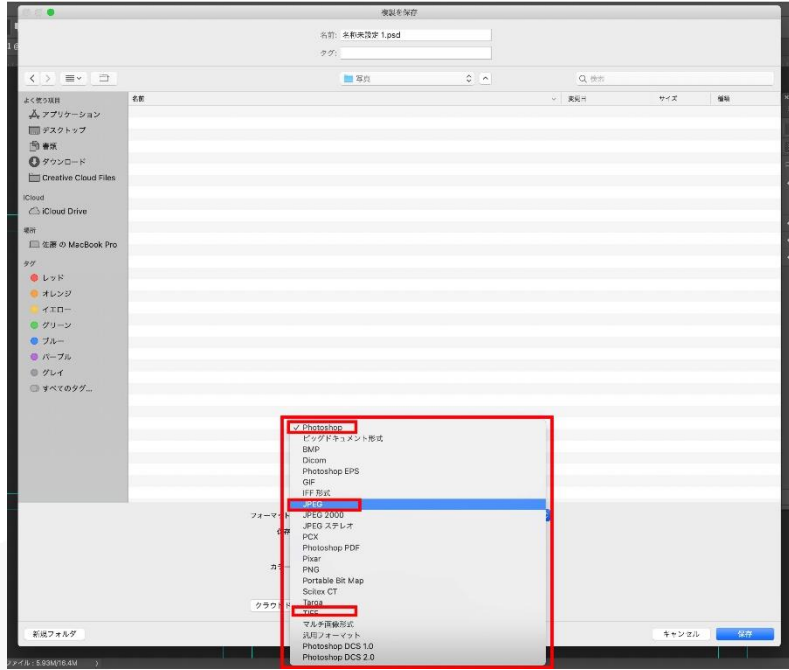
次は保存です。

上部、メニューバー > コ  
ピーを保存 を選択



## 手順④

保存オプションが出てきます。上が保存先。これは他のアプリと一緒に自分で保存先を指定しなければなりません。真ん中には形式があり、それが決まったら、右下の「保存」を押します。



## 手順⑤

フォーマット、つまり保存形式には  
様々な種類があります。

でも主に使うものは3つほど

一番よく使うのはjpegです。  
でもjpegはphotoshopで作ったレイヤーも全て統合されてしまうので、レイヤーを残して次回に続きをしたいとか、今回のようにサムネイルを作って、また別のサムネイルに流用し、文字だけ変えるなどといった場合はphotoshop形式で保存しましょう。

TIFFを使うことは稀だと思いますが、デザイナーなどから指定があった場合はTIFFを使う感覚です

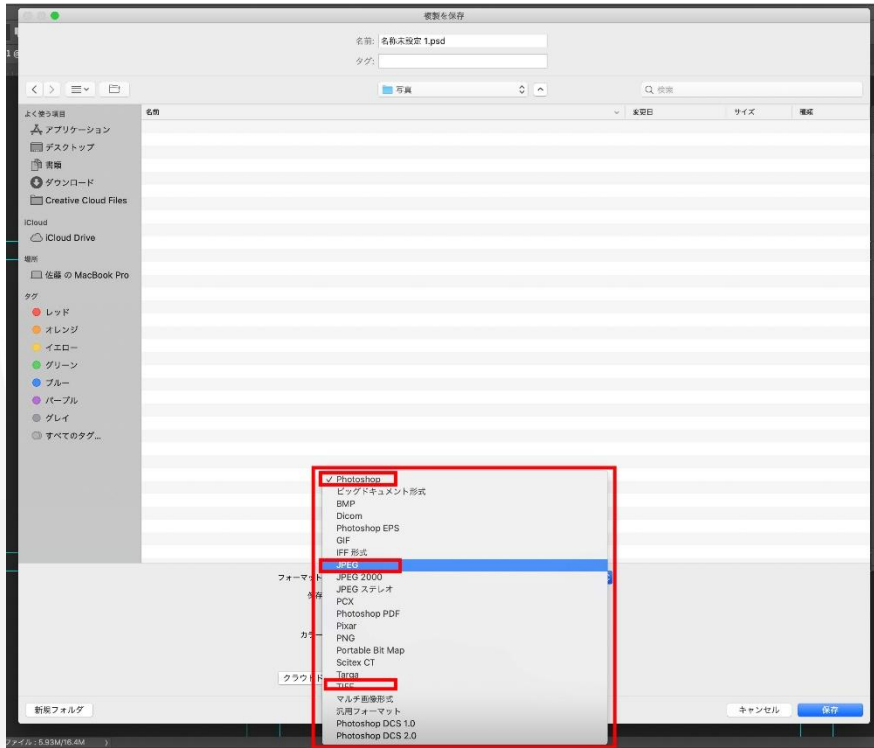
## 手順⑤

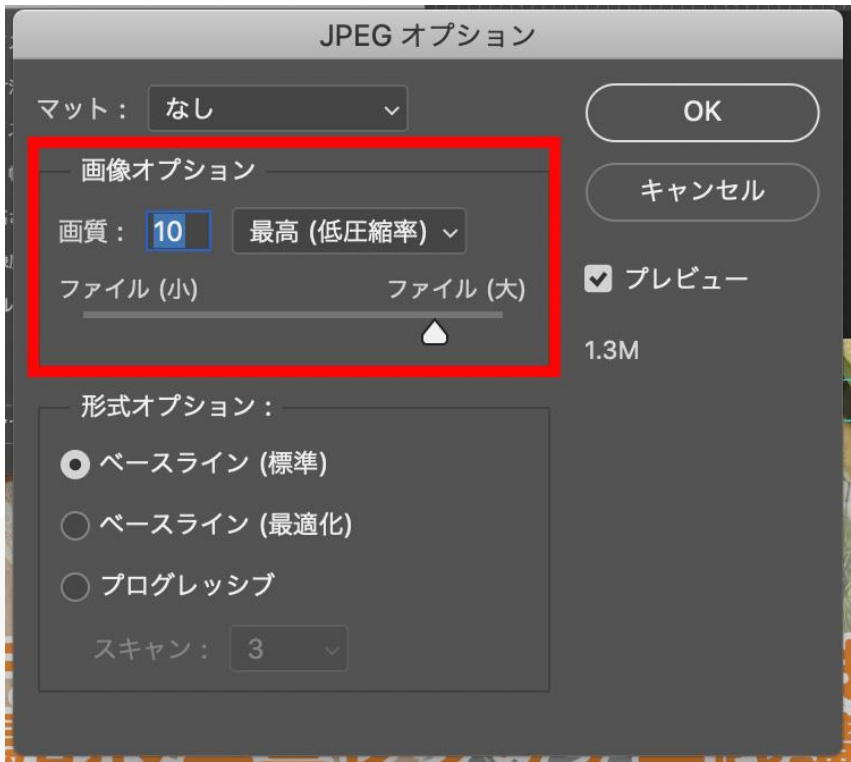
フォーマット、つまり保存形式には  
様々な種類があります。

でも主に使うものは3つほど

一番よく使うのはjpegです。  
でもjpegはphotoshopで作ったレイヤーも全て統合されてしまうので、レイヤーを残して次回に続きをしたいとか、今回のようにサムネイルを作って、また別のサムネイルに流用し、文字だけ変えるなどといった場合はphotoshop形式で保存しましょう。


TIFFを使うことは稀だと思いますが、デザイナーなどから指定があった場合はTIFFを使う感覚です





## 手順⑥

最後にJPEGで保存を決定すると、JPEGオプションというものが出てきます。ほとんどデフォルトの状態でもOKを押せばいいのですが、唯一よく変えるのが「画像オプション」という項目。これは圧縮率になります。



最後にJPEGで保存を決定すると、  
JPEGオプションというものが出てきます。

ほとんどデフォルトの状態でもOKを押せばいいのですが、  
唯一よく変えるのが「画像オプション」という項目。

これは圧縮率になります。Photoshopの場合は圧縮率は0～12まであり。

例えばプリントなど大きな写真にしたい時は12。

小さくしたいけど、ある程度、容量を抑えたい時は10。

72 pixel/inchのweb用写真など、そもそもデータ容量は小さい方が  
最善という環境では8くらいにしてみてください。

絶対的なルールはありませんが、写真を生業にしてきて、  
いままでこの設定で文句を言われたことはないので、間違いないかと思えます

The image features a central white circle containing the text "Content 6" and "END". The background is decorated with a circular arrangement of overlapping, semi-transparent triangles in various colors including blue, green, red, and purple. There are also some triangles in the corners, with a grey one in the bottom right.

**Content 6**

**END**